

憲法違反の「秘密保護法」を廃案にするまで闘おう!

12月6日参議院本会議にて、安倍内閣は、秘密保護法案を強行採決して、可決・成立させました。

12月4日の公聴会の中でも、参加者全員が反対か懸念という意見が出ましたが、参議院の委員会では、その意見を全く無視したまま、強行採決し、6日の本会議でも強行採決しました。

国民の声を無視した強引なやり方に、全国で反対運動がおこり、名古屋でも12月6日(金)夜には、栄工ゼンセル広場にて、秘密保護法反対の集会があり、4000人が集まりました。

この法律の狙いは、アメリカからの強い要求により「海外で戦争する国づくり」を進めるためのものであることです。

そして反対だという国民の声を「テロ」呼ばわりする石破発言に象徴されるように、国民の言論表現の自由が抑圧されることは明らかです。

特定秘密だと云う事を知らずに話したことが、「秘密を洩らした」ことになり、処罰を受けることになりかねません。

国内外でも、国連の人権高等弁務官が懸念表明を示

しており、海外のジャーナリストも、人権侵害につながる、情報を秘密にすることに懸念を表明しています。

法律家、学者、作家、ジャーナリスト、芸能、などあらゆる分野の人々が、こぞつて反対を表明しており、国民の8割が反対・修正の声をあげています。

特定秘密にかかわることは、適正検査を行い、プライバシーが丸裸にされて、場合によっては、対理由も知らされず、解雇されたり、仕事を失う危険性がひそんでいます。

私たち中小業者にとって国民民主権を守ることが、平和な生活と営業につながります。



地域の活性化と商売を語り合う 豊明支部忘年会

12月10日、豊明支部は恒例となった忘年会を開催しました。14名が参加して、今年初めて参加となる新会員も参加しました。最初に、村瀬支部長のあいさつがみんなが元気に集まったことを話しました。

奥野常任理事の乾杯の音頭で、忘年会が始まりました。鍋料理を囲み、1年間の仕事や景気のことなどを話していました。

参加者のなかには、「豊明は、二村台が開発されて人口が増えてきた」ことなど昔の豊明の話もしながら、現在の市の中心部が廃れてきているのを何とかしようとの話も出ました。

忘年会の締めで日本共産党の前山議員が「民商が中心になって頑張っって県下で初めて、滞納整理機構から離脱できました」とあいさつされて、民商運動の大切さを実感しました。帰り際に初めて参加した方も「大勢集まりにぎやかで楽しかった」と喜んでいただけました。



豊明支部忘年会の様子

年末年始の商工新聞について

今号(12月16日・23日)が年内最後の「商工新聞」です。来週はお休みです。

新年号が、12月26日頃 1月の当番さんに届きます。配達は、年内でも、年明けでも結構です。

新年の領収書は、年明最初の「商工新聞」(1月9日下し分)と一緒に下します

年末調整のご案内

【自分でできる年末調整をしよう】

年末調整学習会 12月16日(月)

午後1時半～ 午後7時～

【年末調整相談会】

12月20日(金) 25日(水)

1月8日(水) 10日(金) 14日(火)

時間 午前10時半～ 午後1時半～

【持ち物】 電卓 源泉徴収簿 税務署からの書類 各種保険控除証明書 国保の年間支払額 扶養家族の氏名生年月日

婦人部パソコン記帳会

12月17日(火)午後1時半～

